広告

ありがとうございます。おかげさまで 創業70周年を迎えることができました。

昭和26年に豊北町で創業し、山口県・福岡県とエリアを広げながら、多くのお客様に支えられ、住宅・建築・商業開発の3つの部門を持つ県内TOPクラスの建設業に成長することができました。

Thanks 70th Anniversary
Feel the next YASUNARI CO.,LTD.
地域と共に70周年
1951—2021

人口減少社会を迎え、拡大から収縮へと街を再構築する必要が生じた今、それらを高次元でサポートできる「新しい建設業＝環境特化型地域再生デベロッパー」を目指してまいります。

研究し追及する健康で快適な木の家

安成／安成工務店は現在、九州大学で2つの共同研究をさせていただいています。一つは農学研究院の清水准教授と行っている、天然乾燥スギ材内装と樹脂建材内装におけるヒトに及ぼす健康に関する研究。2012年に箱崎キャンパスに2棟の実験棟を建てて始めた研究は、現在、伊都キャンパスへの移転と共に実験棟を新築して継続しています。

もう一つは、2015年から人間環境学研究院の尾崎教授にお願いして継続している「デコスファイバーの調湿・除湿性の研究」です。尾崎先生には様々な実験・計測、シミュレーションをしていただいており、デコスドライ工法の快適性の理由が分かってきました。

尾崎／最初は安成工務店と、断熱材を製造販売するデコスという会社がつながりませんでした。デコスが安成工務店グループの一つと分かったとき、この会社は真面目に建物を建てているのだと確信しました。断熱の必要性は皆、知識としては知っているが、コストを抑えることだけを重視します。安成工務店は機能性の高い、しかもエコな断熱材を作り、工法までこだわって取り組んでいる。すばらしいと思いました。

安成／清水先生にも、大学の移転に伴い、実験棟を建て替え、多くの実験をしていただいています。

清水／木の家はいろんな会社が建てていますが、安成工務店は本当に本物志向で、木の家の良さを広めることに真剣に取り組んでいると感心しました。無垢の木の室内空間と合成樹脂建材の室内空間、見た目は全く同じ家を2軒建てて比較する実験がしたいという私たちの申し出に、安成社長は即、「やりましょう」と言われた。今、やっている事は世界でも初めての実験だと思います。私たちのチームは医学や心理学など健康に関する様々な分野の専門家の集まりなので、そこで結果が出れば、間違いないと立証できると、わくわくしたのを覚えています。

profile
九州大学 人間環境学研究院
教授 工学博士 尾崎 明仁
昭和38年松山市生まれ。九州大学大学院総合理工学研究科博士後期課程修了。日本建築学会賞、京都府知事表彰など多数受賞。ゼロエネ住宅や健康住宅などの建築環境学が専門。熱負荷計算ソフトTHERB（国土交通大臣認定）などを開発。

高齢化社会の健康を木の家で実現する…

安成／平成19年に国交省が住まいの健康への影響を研究する委員会を立ち上げたのですが、そうした方面に清水先生の研究結果、成果発表は重要なデータとして影響を与えたのではないかと思います。研究も8年を経過して、木の家が健康に与える影響も具体的に分かってきました。木の香りのリラックス効果、湿度を調節する働き、睡眠や集中力への好影響などなどですが、今後はどのような研究にしましょうか？

清水／私は、今後の方向としては超高齢化社会を木の家で救いたい。なかでも、認知機能に木の空間がいい影響を与えることを更に深く立証したいと思っています。安成社長の協力を得て高齢者施設で行った実験では、認知症の疑いがあった人が、床に天然乾燥の無垢床材を敷いた部屋で3カ月暮らしたら、認知機能が改善されたという結果が出ました。木の香りが認知機能や記憶機能の向上に貢献することは間違いないようですが、では、どのくらい室内に無垢の木を使ったら、健康効果が得られるのか、今後はその数値化をしたいと考えています。

また、世界の関心事、新型コロナウイルスの感染防止に、木材は効果があるという論文が香港大学から出ました。木の表面ではわずか一日でコロナウイルスの感染力がなくなるとか。ワクチンもありますが、住環境によって感染社会に対抗することができるのではないかと期待しています。

profile
株式会社 安成工務店
代表取締役 安成 信次
昭和31年豊北町生まれ。日本大学 生産工学部建築工学科卒業。大手ゼネコン勤務後、父の経営する安成工務店入社。
副社長の折に先代急逝。32歳で代表取締役となる。
11社からなるYASUNARIホールディングス代表取締役。

九州大学×安成工務店

2021年を迎え コロナ禍、住まいと健康を考える。

住宅事業部では平成元年から環境共生住宅に取組み、新聞紙をリサイクルしたデコスドライ工法を開発し、平成8年から林産地と連携した自然素材住宅を提供してきました。その理由は作り手として快適で健康な住まいの実現に良かれと考えるからです。その検証のために8年前から九州大学と共同研究を始め、現在では2つの異なる共同研究が進んでいます。今日はお二人の研究者と同社社長が今後の研究について語り合いました。

木の家が気持ちいい理由——調湿・除湿機能

安成／昔の家は朝、目覚めると部屋の温度が外気温と一緒でした。最近は断熱性能があがって、15度以上を保っている家が多くなりました。家の快適環境として、温度とともに重要なのが湿度です。尾崎先生とは、新聞紙をリサイクルした断熱材・デコスファイバーを使ったデコスドライ工法による除湿躯体システムの研究を進めています。

尾崎／たとえば、完全に外と断熱し、密閉した家があったなら、室内の温度も湿度も、一定に保たれます。ただ、空気の質が問題になりますが、現在の家は、24時間換気によって空気をきれいにするように義務付けられています。つまり、夏場はムシムシした外気の水蒸気が無限に入ってくる状態です。温度を下げるだけでなく、除湿のために相当なエネルギーを使わざるを得ないわけです。もし、自然エネルギーで除湿することができれば、それは外気から入ってきた水蒸気を再び外気へ、という自然の循環そのものであり、人にも環境にも優しい。これを機械など使わずに、壁や床、建物そのものでできないか、という研究を安成工務店と共同で行っています。

安成／私たちは平成8年から、自然素材の内装材で、デコスドライ工法で施工した家を建てています。お客様から「夏場が快適」「よく寝られる」「静かだ」などの声を頂く事が多いが、木と健康、そして躯体の調湿や除湿について研究されている先生は非常に少ない。尾崎先生、清水先生と出会い、共同研究を行えることは私たちにとってありがたい事です。

木質系のセルロースファイバー断熱材は、隙間なく施工できる優れた断熱材だと30年前に知り採用を開始し、その良さを全国に広めたい「デコスドライ工法」という工法を確立し自ら製造・施工することになり、昨年全国で3,000戸近い住宅に採用されたが、まだまだマイナーで家を建てるユーザーに知られていないのです。セルロースファイバー断熱材はローテクで、目新しいものではない。しかし、調湿機能だけでなく、除湿機能もあると分かりその良さを再発見しているわけです。住まい手の評判もいい。住宅は地域産業でもあり、自然素材の家づくりに取り組む工務店が元気になれば、職人の誇りも取り戻せるし、地域の木材や建材を使えば、地域経済の活性化にもSDGsの流れにも沿うと思うのです。地域工務店に広めていきたいと考えます。先生方から広めるための何かアドバイスをいただけませんか。

デコスドライ工法

デコスファイバー

清水／時代はあらゆる面で、石油系より自然な、環境に優しいものを求めています。デコス工法に何か足りないとすれば、一つはコスト面。もう一つは、自然素材の良さを知ってもらう努力。たとえば、水のやりとりです。コロナ感染も湿度が影響するだろうと言われています。調湿・除湿作用の高い木の家は、感染症対策のできる住空間を提供します。再生可能で安価な森林資源、セルロースの活用が最適です。今までの方向でもっと推進し、もっとアピールしましょう。高齢化社会の健康問題も、自然素材で解決できるという証拠を示していきたい。世界は自然素材で救えると信じています。

安成／なるほど。言い切りましたね（笑）。

尾崎／最近、コロナ対策として「換気をするために窓を開けましょう」と言いますが、今の家は24時間換気で空気の質を維持するようにできており、へたに窓を開けると、換気できない部屋がでてくることもあります。ちゃんと建物の性能を知っておいて欲しいですね。また、室内の過乾燥が感染症を拡大すると言われています。コロナもそうではないかと言われ始めています。理想の湿度は40から60%。冬場、暖房すると湿度は30%以下になる。普通、機械の力で加湿するけれど、室内の壁が無垢の木なら調湿機能があって、乾燥気味になると壁から水蒸気が放出されるし、湿度が高いときは水蒸気を吸います。いかにエネルギーを使わずに環境をコントロールするかが、これからのキーポイントです。木などの自然の力と少しの機械の力で、快適な環境を維持したいですね。

安成／今日のお話を聞いて、とても励みになりました。さらに健康で快適な家を作っていきたいと思います。今後ともご指導をよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

profile
九州大学 農学研究院
准教授 農学博士 清水 邦義
昭和47年北九州市生まれ。九州大学農学部林産学科卒。博士（農学）。一貫して、自然の素材のヒトへの機能性に関する研究に従事。住環境、食品、化粧品、生薬、トイレタリーと研究分野は多岐にわたる。
2013年度日本木材学会賞受賞。

"YASUNARI" Communication

私たち「安成工務店」の取り組みをご紹介いたします。

安成工務店 3つの主力事業

住宅事業 環境共生住宅

30年前から環境共生住宅に取り組み、自然素材の美しい住宅づくりで全国的に注目の会社となりました。高性能で快適・安全な健康住宅を追及しており、家づくりのテーマは①高いデザイン性 ②自然素材の呼吸する家 ③精緻な仕事 ④高い性能と快適性の4つです。

7.8万人のフォロワー数を誇るインスタグラムも是非ご覧ください。

建築事業

売上の約5割を占める建築事業部では、医療介護施設、賃貸マンション、事務所、工場、商業施設など多岐にわたる事業用建物を手掛けています。特徴はその95%が自社の設計による建物ということです。多くの建築会社が施工のみを行う中、企画・設計・施工の一貫したシステムが安成工務店の大きな特徴です。最適な提案をいたします。

商業開発事業

遊休土地をお持ちの地権者様、出店を希望される事業者様、それをマッチングし、企画・開発・設計・施工・管理運営で実現する事業部です。

現在、26ヶ所、20ヘクタールの土地を事業用借地させて頂き、商業モールや医療モールなど大小142店舗・医院の出店を頂いています。

地方都市の土地活用、なんでもご相談ください。

YASUNARIグループ

R2.12現在

本社：山口県

安成工務店が単独で110億円、グループで200億円の事業規模になりました。

株YASUNARIホールディングス

- MEIKEN 株銘建 デザイナーズハウス
- 株ハウスドクター山口 住宅リフォームメンテナンス
- ECO BUILD 株エコビルド 省エネ住宅
- DECOS 株デコス C断熱材 製造・販売（デコスドライ工法）

株式会社 安成工務店
建築全般
住宅事業
建築事業
商業開発事業
化粧構造材プレカット

本社：福岡県

- Oaks 株オークス建設 一般建築（公共・民間） 省エネ住宅
- HOKUSHIN CONSTRUCTION 北辰建設株 一般建築（公共・民間）
- Ys partner 株ワイズパートナー 不動産企画・開発・評価・売買・仲介・管理（不動産相続の相談窓口／ピタットハウス）
- ASTY-CARE 株アスティ・ケア 介護事業・住宅販売料老人ホーム管理・運営
- CREATE 株くりえいと 商業施設の開発・管理・運営

デコスドライ工法施工代理店 全国69社
日本セルロースファイバー断熱施工協会 会員73社
NPO e小日本きくがわ［新聞紙地域回収］
地方創生まちづくりネットワーク［商業開発ネットワーク］ 全国20社
協同組合 木の家の健康を研究する会 全国23社
ウィルスタイルネットワーク［デザイナーズ戸建住宅 RAKUTEN STAY HOUSE］ 全国394社
NPO グランドワーク宗像［中心市街地活性化事業］

Instagram　facebook　安成総合WEB　住宅事業部WEB

もっと、Human。さらに、Natural。

株式会社 安成工務店

www.yasunari-komuten.com　0120-80-5700

本 社／〒751-0865 山口県下関市綾羅木新町3-7-1 Tel.083-252-2419・Fax.083-252-2720

建設業許可／国土交通大臣（特-28）第17091号
宅建取引業許可／国土交通大臣（3）第8057号

ISO 9001 〈建築事業部〉　JAB QMS CM027　エコアクション21 認証・登録番号0003119

下関支店 〒751-0865 山口県下関市綾羅木新町3-7-1 Tel.083-252-2230・Fax.083-252-2721 ●下関「raffine」展示場／Tel.083-252-2230

山口支店 〒754-0023 山口県山口市小郡前田町1-7 Tel.083-974-5700・Fax.083-974-5701 ●山口「Large」展示場／Tel.083-941-1400

宇部支店 〒755-0034 山口県宇部市東琴芝2-1-31 Tel.0836-35-8678・Fax.0836-35-6595 ●宇部「fino」展示場／Tel.0836-39-8396

周南支店 〒744-0075 山口県下松市瑞穂町1-14-15 Tel.0833-44-5020・Fax.0833-44-5010 ●周南「爽の家」展示場／Tel.0833-45-2263

北九州支店 〒800-0226 福岡県北九州市小倉南区田原新町2-4-1 Tel.093-475-2323・Fax.093-475-2335 ●北九州「香りの家」展示場／Tel.093-474-7511

福岡支店 〒812-0015 福岡県福岡市博多区山王2-1-16 Tel.092-433-1176・Fax.092-433-1175 ●福岡西「ORGA」展示場／Tel.092-892-8920 ●福岡南「Vogue」展示場／Tel.092-558-8250

プレカットセンター 〒750-0313 下関市菊川町田部155-7 Tel.083-242-0070・Fax.083-288-0310